

営農支援情報

～営農にお役に立つ情報をお届けします～

平成31年4月1日

(第1号)

発行元:ホクレン北見支所 営農支援室

(アドレス:11einousien@hokuren.jp)

今号のテーマ:『GAP』

1. GAP(good agricultural practice)とは農産物の安全を確保し、より良い農業経営を実現する取組です。

- 農産物の生産において最も重要な事は食品としての安全を確保する事です。
- 食品安全**だけでなく、**環境保全**・**労働安全**・**人権保護**・**農場経営管理**に関する取組をすることで持続可能な農業生産につながります。
- GAPは、これらの取り組み状況を記録や掲示物によって確認・表示しながら農業活動を改善することでより良い農業経営を実現する取組です。

2. GAPを実施すると経営の改善に効果があります。

GAP実施による経営改善効果



出典:「GAP導入による経営改善効果に関するアンケート調査結果」(H25.1 (独)農業・食品産業技術総合研究機構)を基に農林水産省生産局農業環境対策課で作成

3. GAPに取り組みましょう～「GAP」をする

ステップ1: **整理整頓**～農場内の整理整頓や生産履歴の記帳が基本となります。



ステップ2: 農場内を**点検**し**問題点を改善**

問題点を見つけたら、①対策、②実行、③その内容を記録・点検、④継続的改善をしていきましょう。

食品安全

異物混入の防止、
農薬の適正使用と保管



包装資材のそばに灯油など汚染の原因となるものを置かない

環境保全

適切な施肥、土壌浸食の防止、
廃棄物の適正処理・利用



農業空容器などは分別して処分

労働安全

機械・設備の点検・整備、
作業安全用の保護具の着用



危険箇所の掲示をする

人権保護

家族経営協定の締結、
技能実習生の作業条件遵守
など

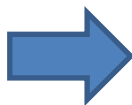
農場経営管理

責任者の配置、教育訓練の実施、
内部点検の実施
など

4. GAP認証をとりましょう～「GAP」をとる

たとえば

- ・自分の農場を客観的に評価したい
- ・国内外の取引先からの要求に応じたい
- ・東京オリンピック・パラリンピックに出したい



認証をとりましょう

ステップ3: 準備～審査

ステップ4: 認証取得

○引き続きより良い農業経営に向けて改善していきましょう

※認証取得まで標準で半年から1年程度かかります。

※認証の有効期間は通常1年間です。

※認証取得には一定の費用がかかります。

<管内のGAPへの取り組みについて～オホーツクGAP導入推進会議>

GAPは、地域農業の持続的発展に寄与する取組であることから、管内の農業者全員が取り組むべき手法として推進する必要があります。そのため、国、道、農業団体が連携し導入や認証取得を効果的に進めるため、平成29年に「オホーツクGAP導入推進会議」が設立されました。

同会議では、情報共有とそれぞれの役割分担によりGAPの普及推進に取り組み、平成30年度は下記のセミナー・研修会を企画・開催しました。

○農業者への普及啓発

オホーツク地域GAP導入推進セミナー(訓子府)、オホーツク管内第三者認証GAP取得情報交換会(北見)、オホーツク地区農作業安全・労務管理・応急救護研修会(オホーツク地区農作業安全運動推進本部との共催)(北見)

○指導員育成

管内JGAP指導員フォローアップ研修会(北見)、JGAP団体認証研修(北見)

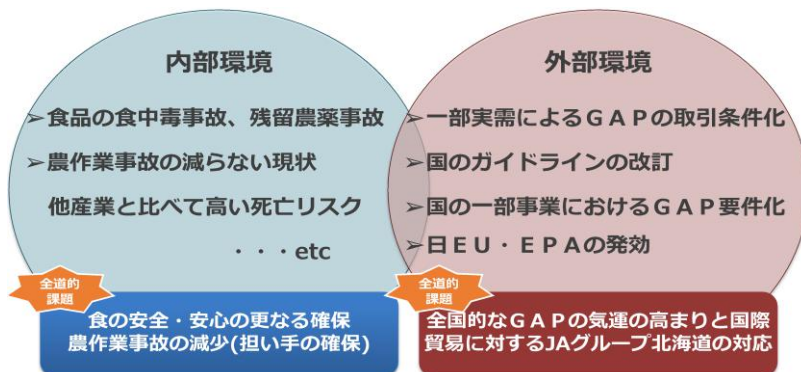
これからもGAPの普及推進を図り、オホーツク農業がより一層の競争力を高め、国内外に発信できるよう取り組んでいきたいと考えています。

JAグループ北海道 畑作物GAPに係る取進めのポイントについて

～JA北海道中央会北見支所～

JAグループ北海道では【GAPをとりまく内外環境】を踏まえ、29年度より2か年に亘り、GAP推進の考え方を検討してきました。

31年3月に開催された第5回北海道農協畑作・青果対策本部委員会において、31～32年度における当面の取進めについて、以下の通り決定されましたのでポイントをご紹介します。



次のページに続く

- 畑作物においては、共通した取組み項目が多数あることを踏まえ、新たに実施する3品(豆、馬鈴しょ、てん菜)と麦の生産工程管理(生産者版)を統合する。
 - 生産現場の意見を十分に踏まえて取進める観点から、31年度を全道的なプレ実施期間とし、実施状況や課題を検証した上で、32年度からの本格実施を目指す。
 - 新たな畑作物GAPについては、チェックリスト方式とし、31年度は全道・地区段階による回収は実施せず、JAによる回収は任意とする。なお、31年度のプレ実施期間は、重点項目である「食品安全」と「労働安全」を必須項目とし、その他項目は任意とする。
 - 32年度以降、チェックリスト回収を通じてチェック不十分な項目が出てきた場合、生産者段階においては、自らによる改善活動、JA段階においては、JAによる改善活動、全道・地区段階においては、中央会が主体となり改善活動に繋げていくことで「GAPをする」の取組みを推進する。
 - 配布・回収実務については、ホクレン食品品質・表示管理課ならびにホクレン営農支援推進課(支所：営農支援室)が担当することとし、運動推進は中央会が主導する。
 - 対象品目において、新たな畑作物GAP以上のGAPに取り組んでいる生産者※については、配布対象から除外する。
- ※第三者認証GAP、地域独自GAPなど

【トピックスコーナー1】～ホクレン燃料自動車課より

CARRY
キャリイ

SUZUKI
Safety Support
スズキの安全安全技術

JA特別パッケージ

SUPER CARRY
新登場

希望小売価格(税込)
KCスペシャル4WD SMT **105.5万円**

希望小売価格(税込)
EVZ-LJE BAGS **129.8万円**

ホクレン JA SUZUKI

CARRY

使いやすさに安全性をプラス! 生産者向け軽トラをJAがご用意しました。

主要装備

外装: 2020年最新フロントマスク、リアドアロック、リアドアアンロック、リアドアロック解除ボタン

内装: 運転席シートベルト、助手席シートベルト、シートベルト未着用検知機能、運転席シートベルト未着用検知機能

快適装備: 防眩ガラス、防眩ガラス、防眩ガラス

安全装備: 衝突被害軽減ブレーキ、衝突被害軽減ブレーキ

さらに

JA特別パッケージ装備アクセサリー9点をセットでサービス!

ドアステップ、アンブルボストフロアマット、専用アンブルボストマット、後荷マットCarry、フロアマット、リアバーストフロアガード、リアガードチェーン、ラゲージライナー、スノーシューR2.0、スプリングサポートローワー

ボディカラー Body Color

ボディカラー: ブラックメタリック、パールメタリック、パールメタリック、パールメタリック、パールメタリック、パールメタリック

CARRY (JA特別パッケージ) 希望小売価格

価格	KCスペシャル			数量スペシャル
	4WD	4WD	4WD	4WD
価格	KKCU-LG3	KKCR-LG3	KPCZ-LG3	PKOJ-LG3
エンジン	SMT	SMT	SAGS	SMT
駆動方式/駆動部	4WD	4WD	4WD	4WD
後方衝突軽減ブレーキ	○	○	○	○
納車本体価格	1,053,800円	1,135,080円	1,140,480円	1,080,000円
付属品合計	65,332円	65,232円	65,231円	60,321円
最終納付金(トヨタクレジット)	70,430円	71,830円	71,930円	70,330円
特別値引	-133,662円	-137,142円	-137,642円	-131,302円
希望小売価格(税込)	1,055,000円	1,135,000円	1,140,000円	1,080,000円

【トピックスコーナー2】

黒毛和牛試験の出荷成績 ～<ホクレン訓子府実証農場 畜産技術課より>

ホクレン訓子府実証農場 畜産技術課では、黒毛和牛10頭にて「生産環境の改善および生産物の品質向上を目的とした肥育実証試験」を、平成29年5月から開始し、平成30年10月から平成31年1月までに出荷しました。配合飼料「黒一徹」を用いた一本化体系における飼養では、格付成績A5(6頭)60%、A4(3頭)30%、A3(1頭)10%、上物率(A4以上)90%と非常に良好な枝肉成績を得ました。

黒毛和牛試験の出荷実績

	出荷体重	枝肉重量	BMS	ロース面積
試験した10頭の平均値	878kg	556kg	8.2	75.3cm ²
平成29年度27ヵ月齢出荷 全国平均値 (参考)		494kg	6.9	61.7cm ²



出荷した黒毛和牛の枝肉の一例

個体識別番号	08642-6842-4
父	勝早桜5
母の父	美国桜
母の祖父	勝忠平
月齢	27
出荷体重	966kg
枝肉重量	609kg
格付	A5
BMS	12

★内容に関してのお問い合わせやご意見・ご感想につきましては、ホクレン北見支所 営農支援室 (担当:林田)まで、メールにてお願いいたします。(アドレス:11einousien@hokuren.jp)

～次号予告～

次号(平成31年度第2号)のテーマは『試験研究』です。乞うご期待下さい!